大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部	〒550-0023	大阪市西区千代崎3丁目南2-37	電話 大 阪 06(586)1122
南部事業本部	〒590-0973	堺市住吉橋町2－2－19	電話 堺 0722(38)1131
和歌山支社	〒640-8033	和歌山市本町1－5	電話 和歌山 0734(31)2481
北東部事業本部	〒576-0825	東大阪市稲葉2－3－17	電話 河 内 0720(62)1131
北部事業所	〒569-0025	高槻市藤の里町39－5	電話 高 槻 0726(71)0381
奈良支社	〒631-0036	奈良市学園北2－4－1	電話 奈 良 0742(44)1111
兵庫事業本部	〒650-0044	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 神 戸 078(360)3109
姫路支社	〒670-8936	姫路市神屋町4－8	電話 姫 路 0792(96)2221
豊岡支社	〒668-0047	豊岡市三坂町6－57	電話 豊 岡 0796(23)2221
京滋事業本部	〒600-8815	京都市下京区中堂寺粟田町1	電話 京 都 075(311)7361
滋賀支社	〒525-0037	草津市西大路町5－34	電話 草 津 077(562)5311
滋賀東支社	〒522-0074	彦根市大東町12－11	電話 彦 根 0749(22)3131
長浜営業センター	〒526-0058	長浜市南呉服町3－4	電話 長 浜 0749(62)7171
本社	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大 阪 06(202)2221

大阪ガス株式会社

EQ75/003129(F)

ガスルームエアコン取扱説明書

ガスルームエアコン
取扱説明書

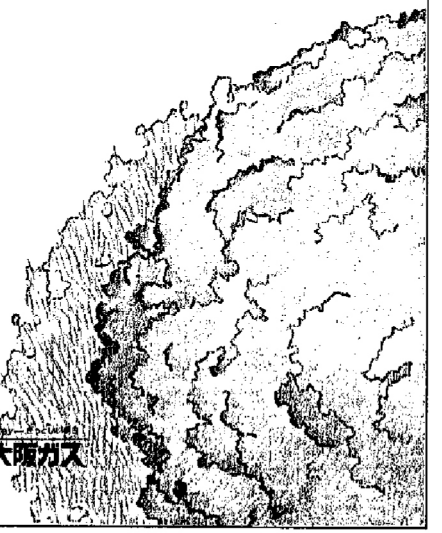
品名

室内ユニット	室外ユニット
48-538型（ベージュ） 48-539型（ホワイト）	43-137型

このたびはガスルームエアコンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
- 保証書を販売店から受けとり、お買い上げ店名、保証期間などの記入をお確かめください。
- 商品の設置は販売店または大阪ガスに依頼してください。
- 取扱説明書を紛失されたときは、室内ユニットの品名を確かめ、お買い求めの販売店にご相談ください。

型式名	室内ユニット	室外ユニット
	RAG-321KV	RAG-S321V



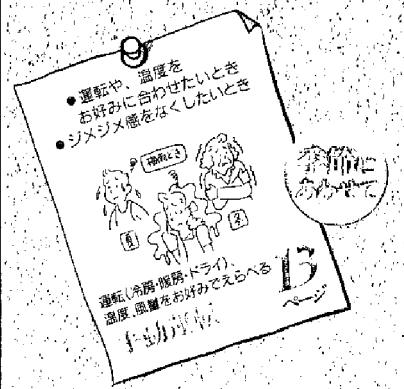
Day by Day ガス・エネルギーと共に

大阪ガス

冬はガスの燃焼でぽかぽか強力暖房。夏は電気でさわやかクール冷房。
そして、梅雨どきには弱冷房でスッキリドライ。
いつも頼りになります。あなたの暮らしのパートナー！

おすすめ運転ガイド

こんなときには



楽しのあらゆるシーンを
お好みの快適感でおります

この運転をおすすめします

も・く・じ

ご使用の前に

安全上のご注意……3
各部のなまえ……7
リモコンのなまえ……8
準備と確認……9
（乾電池の入れ方）

使いかた

まかせて運転……11
（自動運転）
えらんで運転……13
（手動運転/暖房・冷房・ドライ）
タイマーのセット……15
風向きを変える……17
（上下・スイング・左右）
便利な機能
パワフル・応急運転……18

お手入れ

お手入れ……19
（日常・シーズン前後）

お困りのとき

おかしいな
故障ではありません……23
お調べください……25
すぐお知らせください……27

アフターサービス・仕様

アフターサービス……27
知っておいてください……28
仕様……29
外形図……30

安全上のご注意

商品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■表示の意味

⚠警告	「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があること」を示します。
⚠注意	「誤った取り扱いをすると、人が傷害[※1]を負う可能性、または物的損害[※2]のみが発生する可能性があること」を示します。

※1：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさす。
※2：物的損害とは、財産・資材の破損にかかわる拡大損害をさす。

■図記号の意味

	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。（電源プラグをコンセントから抜く）
	注意（警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。（けがの恐れあり傷などを入れない）

⚠警告

設備について

自分で設置工事をしないこと

工事に不備があると、水漏れや感電、火災の原因になります。
工事については必ずお買いあげの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。

禁止

アースが正しく接地されているか確認すること

アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線には接続しないでください。
アースが不完全な場合は感電の原因になります。

アースを確認する

ご使用を開始する前に

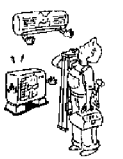
設置工事されている商品が的確か確認すること

ガスの種類と電源が合っていることを室外ユニットの定格銘板で確認してください。

銘板を確認する

自分で移動再設置・分解・修理・改造はしないこと

移動再設置や修理・改造の必要な場合はお買いあげの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。



分解禁止

（つづく）

⚠警告

ご使用を開始する前に

電源コードは、破損させたり、加工しないこと

感電・火災の原因になります。電源コードは、重いものを乗せたり、加熱したり、引っ張ったりすると破損の原因になります。

禁止

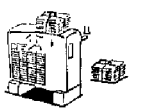
電源コードは、途中で接続したり延長コードの使用、他の電気器具とのタコ足配線をしないこと

感電や発熱・火災の原因になります。

禁止

室外ユニットの上や周囲には燃えやすいものを置かないこと

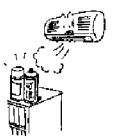
火災の原因になります。



禁止

スプレー缶や可燃性ガスを室内・室外ユニットの近くに置かないこと

爆発する原因になります。



禁止

取扱全般について

ガス漏れに気づいたら、すぐガス栓を閉めもよりの大阪ガスに連絡すること

係員が処置するまでは絶対に電気を「入」「切」したり、マッチやライターなどを使ったりしないでください。爆発する原因になります。

ガス栓を閉める

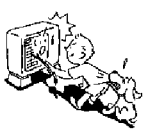
異常なとき（こげ臭いなど）は運転を中止し電源プラグを抜き、販売店に連絡すること

異常のまま運転を続けると感電や火災の原因になります。

プラグを抜く

室内・室外ユニットの吹出口に指や棒を入れないこと

内部でファンが高速回転しているので、けがをする原因になります。



禁止

電源プラグの抜き差しによるエアコンの運転や停止はしないこと

感電や火災の原因になります。

禁止

(つづき)

安全上のご注意

⚠ 警告

取扱全般について

長時間にわたり温風や冷風を身体に直接当てないこと

冷やしすぎや乾燥のしすぎによる体調悪化や健康障害の原因になります。

電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込むこと

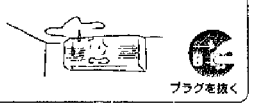
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。

リモコンに使用している乾電池をショート・分解・加熱・火の中に投入しないこと

液漏れして目に入ったり、発熱、破裂によりけがの原因になります。もし、液が皮膚や衣服に付着した場合は、きれいな水で洗い流し目に入ったときは水で洗った後、医師の診療を受けてください。

内部に水や異物が入った場合は、すぐに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜くこと

そのまま使うと、火災、感電の原因になります。点検をお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。



⚠ 注意

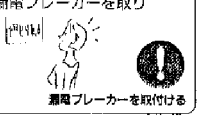
ご使用を開始する前に

排水管が的確に配管されているか確認すること

配管が折れたり、つぶれたりしていると排水が室内に漫水し、家具などをぬらす原因になります。

設置場所によっては漏電ブレーカーを取り付けること

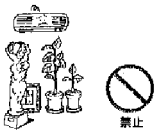
漏電ブレーカーが取り付けられていないと感電の原因になります。



取扱全般について

一般家庭用以外の目的に使わないこと

食品・動植物・精密機械・美術品の保存・船舶・車載などの特殊用途に使用すると、それらの家財や商品の品質が低下する原因になります。

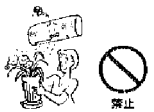


室内ユニットの水洗い、濡れた手での応急運転ボタンや電源プラグの操作をしないこと

感電の原因になります。

直接風があたる場所には動植物を置かないこと

動植物に悪影響を及ぼす原因になります。



長期間、使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜くこと

ほこりが溜って発熱・発火の原因になります。

⚠ 注意

取扱全般について

燃焼器具と同時に運転するときは換気をこまめにすること

換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になります。

掃除する時は必ず運転を停止し電源プラグを抜くこと

運転中は内部でファンが高速で回転していますのでけがの原因になります。

室外ユニットの高温部に手などを触れないこと

使用中や使用直後の室外ユニットの排気口とその周辺は高温です。手などを触れるとやけどする原因になります。

電源プラグは必ずプラグを持って引き抜くこと

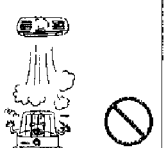
電源コードを引っ張って抜くと芯線の一部が断線し発熱・発火する原因になります。

室内・室外ユニットの上には花瓶など液体の入った容器をのせないこと

水が内部に浸透して電気絶縁が劣化し漏電や感電の原因になります。

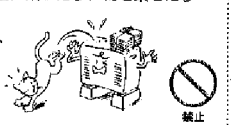
エアコンの風が直接あたる所では燃焼器具を使わないこと

不完全燃焼の原因になります。



室外ユニットの上に乗ったり、物を乗せたりしないこと

落下・転倒等により、けがの原因になります。



長期使用で据付台等が痛んでないか注意すること

痛んだ状態で放置するとユニットの落下につながりけが等の原因になります。

リモコンに使用する乾電池は

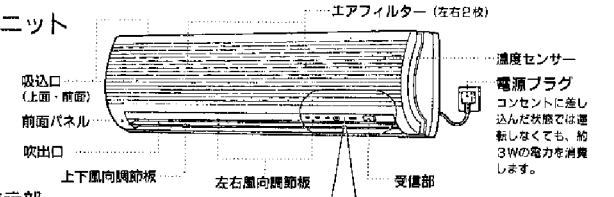
- 極性表示［(+)と(−)］を間違えて挿入しないこと
- 充電しないこと
- 乾電池に表示されている「使用推奨期間」を過ぎて使ったり、使い切った乾電池をリモコンに入れて置かないこと
- 種類の違う乾電池や新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しないこと
- 電池に直接ハンダ付けしないこと

これらを守らないと、液漏れ、破裂などにより、やけど・けがの原因になることがあります。
もし液に触れたときは、水でよく洗い流し、医師に相談してください。
器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

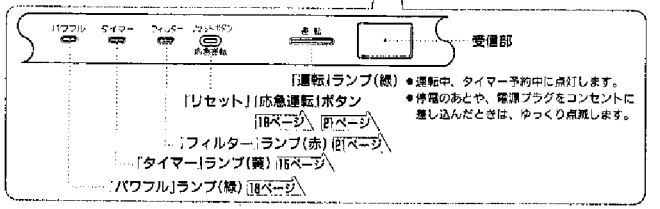
各部のなまえ

ガスルームエアコンの各部のなまえをご紹介します。

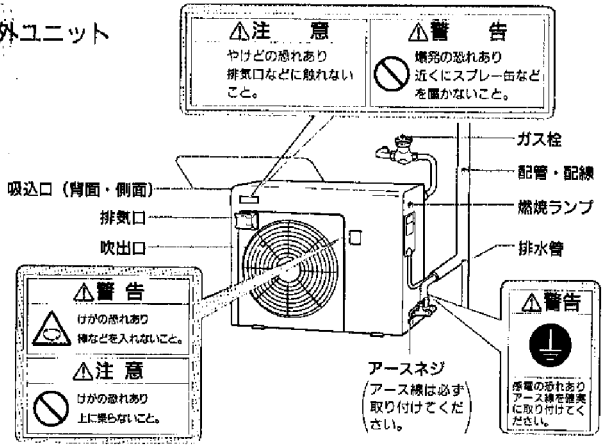
室内ユニット



本体表示部

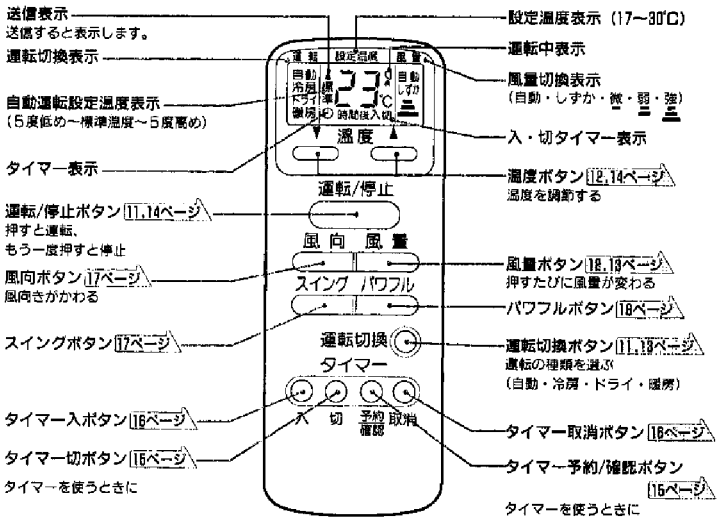


室外ユニット

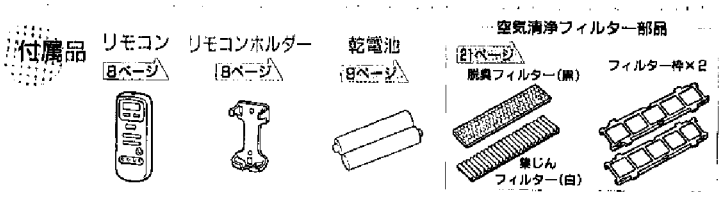


リモコンのなまえ

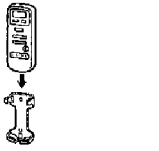
説明のため全部表示してあります。



付属品



リモコンホルダー

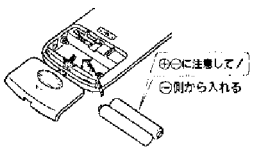


- 壁・柱などにリモコンを取り付けてご使用できます。
- 本体が確実に受信する場所を選んで、ネジでリモコンホルダーを固定してください。

準備と確認

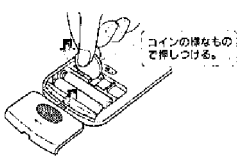
リモコンの準備

1 裏ブタを開けて、乾電池(単四形)を入れる



2 ACL溝にコインの様なものを差し込んでリセットし、裏ブタを閉める

(ACL:オールクリアー)

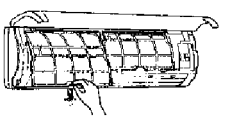


●電池交換のとき表示部が異常になる場合がありますので、リセット(ACL)をおこなってください。

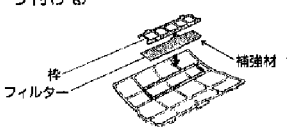
空気清浄フィルターの取り付け

1 前面パネルを開きエアフィルターを取り出す

前面パネルの左右下側を同時に前に引いて、前面パネルを手前に引き上げる。

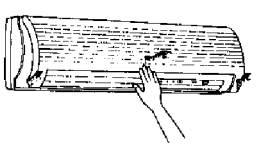


2 集じん・脱臭フィルターをエアフィルターにはめ込み、枠を取り付ける



(空気清浄フィルターは 22ページ 参照)

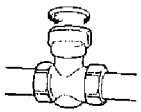
3 エアフィルターを取り付け、前面パネルを閉じる



前面パネル下側の矢印部(3ヵ所)を押す。

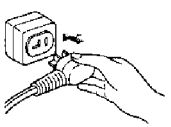
本体の準備

1 ガス栓を全開にする



冷房、またはドライ運転時には、開ける必要はありません。

2 電源プラグをコンセントに差し込む



▶運転ランプが点滅します。

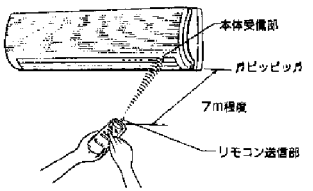
お知らせ

●雷が鳴り出したら、運転を止めて電源プラグを抜いてください。雷で電子部品が損傷することがあります。

受信音の確認

▶本体受信部が信号を受けると室内ユニットから受信音がします。

♬ピッピッ♬……運転
♬ピー♬……停止
♬ピッ♬……変更



お知らせ

●本体受信部との間にカーテン・ふすまなど信号をさえぎるものがあると動作しません。
●受信できる距離は7m程度です。
●落としたり、投げたりしないでください。
●直射日光に当たるところやストーブなどの近くに置かないでください。
●ジュースや水などをかけないでください。
●2つ以上のボタンを同時に押すと別の動作をすることがあります。
●このエアコンを同じお部屋に2台設置すると個別運転ができなくなりますので避けてください。

お願い

●リモコンで他の電気機器が動作するときは、電気機器を離すか、販売店にご相談ください。
●電子瞬時点灯方式またはインバーター方式の蛍光灯がある部屋では、信号を受け付けないことがあります。新しい蛍光灯を買うときは、販売店にご相談ください。

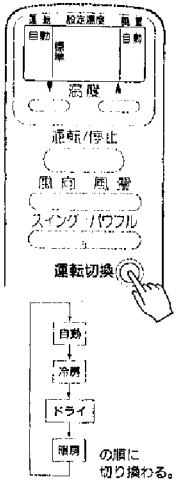
乾電池に関する注意

●通常のご使用で電池の寿命は約1年です。
●電池交換のときは、新しい乾電池(単四形)を2本お使いください。
電池は、古いものや種類のちがうものをまぜて使わないでください。誤動作することがあります。
●電池の液もれによる故障をさけるため、次のことを守ってください。
・長時間(シーズン後など)使わないときは電池を取り出してください。
・受信音がしなくなったり、リモコンの表示がうすくなり、お望みの運転ができなくなったときは、電池を交換してください。

まかせて運転(自動運転)

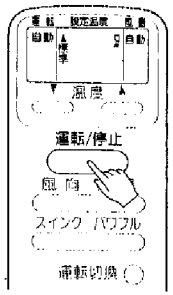
運転内容はすべてエアコンにおまかせです。
温度は、微調整することができます。

1 運転切換を押して"自動"を選ぶ



の順に切り換わる。

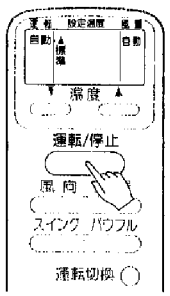
2 運転/停止を押す



▶ピッピッと鳴り本体の運転ランプが点灯

●再運転や電源プラグを差し込んだ直後は、約3分たってから運転を始めます。

3 止めるとき 運転/停止を押す



▶ピーと鳴り本体の運転ランプが消灯

運転切換 自動運転とは

●室温に応じて、運転の種類を自動的に選び、運転を始めます。その後、必要に応じて運転の種類を見直し、もっとも適した運転をおこないます。

お知らせ

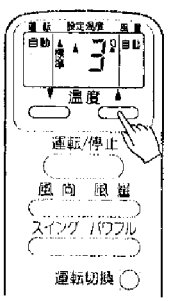
●自動で暖房を選んだとき、ガス栓が開いていないと、運転を停止します。

自動運転時の設定温度

リモコンの設定温度表示が"標準"(26℃)のとき

室温	運転の種類	設定温度
28℃	冷房	28℃
25℃	ドライ	25℃
24℃	送風	—
23℃	暖房	23℃

温度を変えたいとき



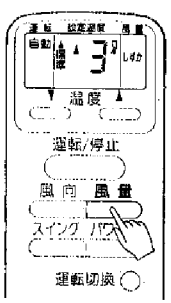
▼温度▲で設定温度を標準より約5℃(高め)から約5℃(低め)まで調節できます。

▲1回押すごとに1℃上がる
▼1回押すごとに1℃下がる

▼1 1℃低め	▼2 2℃低め	▼3 3℃低め	▼4 4℃低め	▼5 5℃低め
標準				
▲1 1℃高め	▲2 2℃高め	▲3 3℃高め	▲4 4℃高め	▲5 5℃高め

(部屋の温度によって運転の種類が変わります。)

風量を変えたいとき



風量で"自動"と"しずか"が選べます。

●"自動"は室温と設定温度の差により風量が自動的に変化します。

●"しずか"は室内・室外ユニットの運転音を小さくします。本を読んだり、音楽を楽しんだりするときに便利です。長時間続けると、よく暖まらない(冷えない)ことがあります。

運転の内容がお好みにあわないとき

手動運転をどうぞ

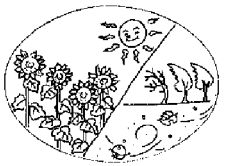
13ページ

えらんで運転(手動運転)…… 冷房・ドライ 暖房

暖房・冷房・ドライを選び、温度や風量を細かく調節できます。
一度セットすると、次からは運転/停止ボタンを押すだけで、リモコンに表示されている運転をします。

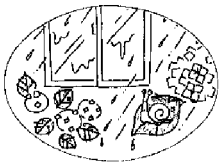
暖房・冷房

温度と風量を自由に設定できます。

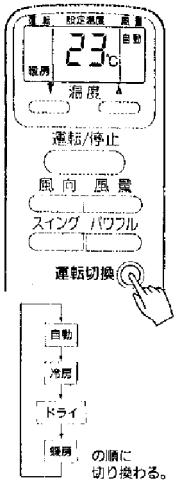


ドライ

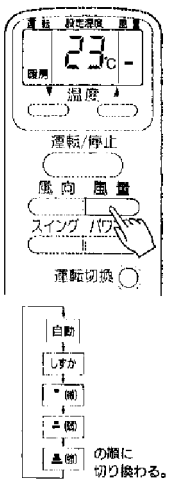
梅雨どきなど湿度が高いときに使います。



1 運転切換を押して"暖房"を選ぶ (例)23℃のとき



風量を変えるとき 風量を押して選ぶ



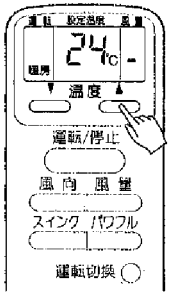
ご注意ください

ごく弱い冷房で、あまり室温を下げない除湿を主とした運転をします。
風量切換は"自動"を表示し、自動的に微風よりも少ない風量になります。

お知らせ

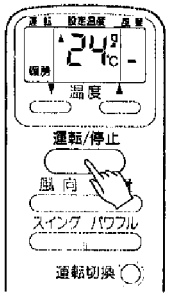
- 設定温度は、室温より2～3℃低めにしてください。室温が設定温度より低い場合は、送風のみとなりますので、除湿効果は得られません。

温度を変えるとき 温度を押して選ぶ



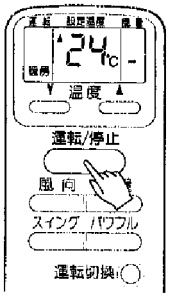
▲1回押すごとに1℃上がる
▼1回押すごとに1℃下がる

2 運転/停止を押す



▶ピッピッと鳴り本体の運転ランプが点灯
- 上下風向調節板が開く
- 再運転や電源プラグを差し込んだ直後は、約3分たってから運転を始めます。

3 止めるとき 運転/停止を押す



▶ピーと鳴り本体の運転ランプが消灯

おすすめの温度

暖房	20～24℃
冷房	26～28℃
ドライ	室温より2～3℃低め

運転条件

暖房運転	室外温度	21℃以下
冷房運転	室外温度	43℃以下
	室内温度	21℃以上
	室内湿度	80%以下
ドライ運転	室外温度	43℃以下
	室内温度	17℃以上

- 上記条件以外で長時間運転した場合、保護装置がはたらいて能力が低下したり、停止することがあります。
- 室内湿度が80%を超えるような状態でエアコンを長時間ご使用されますとエアコン表面に露が付いて滴下することがあります。

タイマーのセット

タイマー予約時間は12時間後まで予約できます。
0.5~10時間(30分単位)/10~12時間(1時間単位)で予約できます。
タイマー予約の時間は残り時間をあらわしますので、リモコンの時間表示は変化します。

運転ガイド

おやすみのときに
眠るころまでの時間を切タイマーで予約。

- タイマー予約中に[運転/停止]を押すと、タイマー予約が取り消され、運転停止の状態になります。
- 入タイマー予約中は停止状態ですが、「運転」と「タイマー」ランプは点灯しています。
- 入・切タイマーの組み合わせはできません。

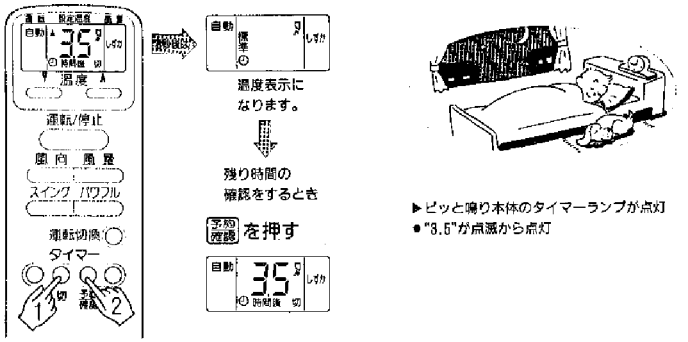
おめざめのときに、お帰りのときに
起きるまでの時間、帰宅までの時間を入タイマーで予約。

- 入タイマー予約中に、風向を変えることはできません。
- リモコンは信号の届く位置に置いてください。
タイマーの動作時間になるとリモコンから本体に信号を送ります。リモコンの信号が届かないときは、動作時間が数分ずれます。

切タイマー (例)現在運転中のエアコンを、3.5時間後に停止させたいとき

1 タイマー予約の[切]を(3.5)まで押し続けます。

2 [予約確認]を押す

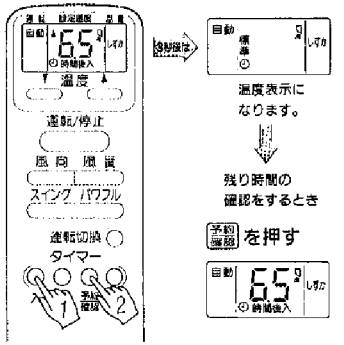


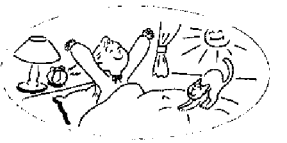
▶ピッピと鳴り本体のタイマーランプが点灯
●"3.5"が点滅から点灯

入タイマー (例)現在停止中のエアコンを、6.5時間後に自動運転で運転させたいとき

1 タイマー予約の[入]を(6.5)まで押し続けます。

2 [予約確認]を押す



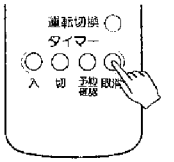


▶ピッピと鳴り本体のタイマーランプが点灯
●"6.5"が点滅から点灯

こんなときには

予約を取り消すとき

[取消]を押す



本体のタイマーランプが消灯

予約時間を変更するとき

- 操作手順をはじめからしてください。
- タイマー予約中に[入]・[切]タイマーボタンを押すとタイマー予約は取り消されます。

停電があったとき

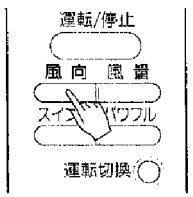
- タイマー予約は取り消されていますので、再度タイマー予約をしてください。
- 停電が直ると本体の運転ランプが点滅して知らせます。

風向きを変える

風向調節は運転中におこなってください。
上下風向調節は、前回の風向きを記憶しています（メモリールーバー機構）

上下の風向きを変える

風向を押し続ける



▶ピッピッピッ…と鳴り
上下風向調節板が上下に動きますので、お好みの位置ではなしてください。

お願い

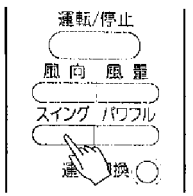
- 冷房・ドライ運転のときは、上下風向調節板を長時間下向きにしないでください。
  水滴が落ちることがあります。
- 上下風向調節板を手で動かすと記憶している向きがずれることがあります。
  （ずれている時は、調整しなおしてください。）

お知らせ

- エアコン停止後すぐに運転するとき、約10秒間上下風向調節板が動かないことがあります。
- 風向きは、前回の位置を記憶しますが、スイングは記憶しません。

風向きをスイングにする

スイングを押す



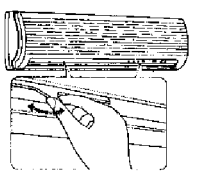
▶ピッと鳴り上下風向調節板がスイングします。
- 開始位置を変えたいときは風向ボタンを押します。

停止めるとき

もう一度スイングを押す

左右の風向きを変えるときは

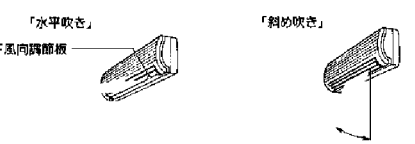
左右風向調節板のツマミをつまんで調節する



- 左右別々にできます。

上下風向調節板の動き

- 初めてお使いになるときや、一度電源を切って再び使うときは、次のようになります。



- 運転を停止すると自動的に閉じます。
- 自動の冷房時、冷房パワフル運転時に「斜め吹き」になることがあります。

便利な機能

パワフル・応急運転（リモコンが使えないとき）

パワフル

パワフルを押す

▶ピッと鳴り
本体のパワフルランプが点灯

取り消すとき

もう一度パワフルを押す

▶ピッと鳴り
本体のパワフルランプが消灯

暖房時

リモコンの設定温度に対して約3℃高めの運転をします。最大能力を保ちながら、風量を自動コントロールし、高めの温風を吹き出します。

冷房時

リモコンの設定温度に対して約1℃低めの運転をします。最大能力を保ち、風量は強風となり、低めの冷風を吹き出します。風向きは、はじめ「斜め吹き」となり、設定温度に近づくと「水平吹き」になります。

お知らせ

- パワフル暖房時、風量は、はじめ微風となります。高温風になると風量を多くするようコントロールします。
- パワフル暖房時、室温が設定温度より3℃以上高くなると微風より少ない風量になります。

パワフル運転のおすすめ設定温度
（より効果的にご使用のため）
暖房時：25℃以上
冷房時：25℃以下

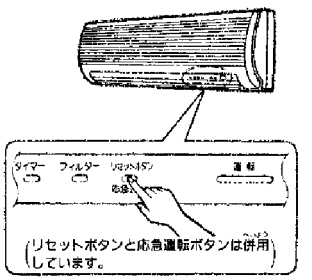
- パワフル運転は、設定温度より強めの運転をします。長時間ご使用になると、体調悪化や健康障害の原因になることがあります。

応急運転（リモコンが使えないとき）

リモコンがみつからない
リモコンの電池が切れたときに
応急運転（本体の操作で応急的な運転ができます。）

運転するとき

応急運転ボタンを一回押すと自動運転ができます。
フィルターランプが点灯しているときは二回押してください。
冷房試運転（ふだんは使わない）
据付け・移設のとき応急運転ボタンを約10秒押し続けると、ピッと鳴り、強制冷房運転（微風）ができます。



停止するとき

- 応急運転ボタンをもう一度押す。

お知らせ

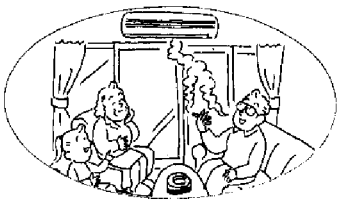
- フィルターランプを消して応急運転したときはエアフィルターのお手入れをしてください。

エアフィルターのお手入れ 21ページ

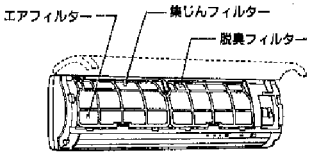
便利な機能(つづき)

空気清浄

脱臭フィルター・集じんフィルターを取り付けて運転することで、ホコリ、花粉、タバコの煙などを取り除き、お部屋の空気をきれいにします。



エアフィルターに脱臭フィルター・集じんフィルターが取り付けてありますか?
確認しましょう。



フィルターの交換は 21ページ

クイック暖房

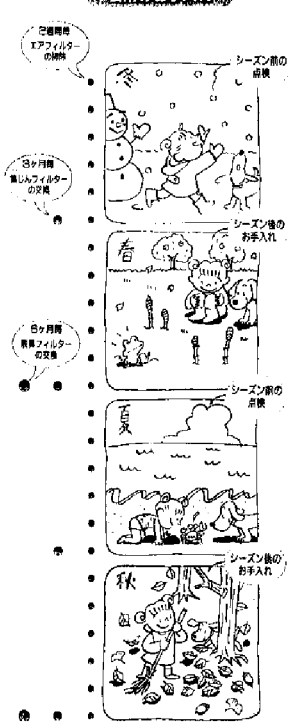
暖房開始時に温風吹き出し時間を早くするため、外気及び部屋の温度が低いとき、エアコン停止中に室外ユニットを予熱することがあります。

- 予熱回路は、室温が20℃未満で暖房運転停止から2時間経過したときはたらき、約25Wの電力を消費します。

お手入れ

運転を止めてから、お手入れを/
こまめなお手入れと早めの点検がエアコンを長持ちさせます。

お手入れのサイクル



お手入れ (つづく)

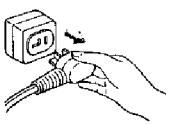
※送風運転について

運転方法は冷房で設定温度を室温よりも高めに(約3℃)すると送風運転します。

シーズン中

お手入れの前に

運転を停止して必ず電源プラグを抜いてください。



本体

やわらかい布でからぶきする。

- 本体の汚れがからぶきで落ちないときは、40℃以下のぬるま湯ですすいだ布をよくしぼってふいてください。

リモコン

やわらかい布でからぶきする。

- 水洗いをしないでください。

前面パネル・エアフィルター

はずして掃除する 21,22ページ

お願い

- アルコール、ベンジン、シンナー、ガラスクリーナー、みがき粉などは使用しないでください。
  製品をいためます。
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしないでください。
  変質したり表面がはげたりします。
- 前面パネル・エアフィルター着脱時、不安定な台に乗らないでください。
  転倒などけがの原因になることがあります。

点検整備のおすすめ

- 長時間使っていると、熱・湿気・ホコリなどの影響や、使用状態により部品が劣化し、故障したり、除湿水の排水が悪くなったりすることもあります。
- 通常のお手入れとは別にお買い上げの販売店などによる点検整備(有料)をおすすめします。

シーズン後(長期間使わないとき)

冷房 シーズンの後

※半日ほど送風運転をして内部を乾燥させる。

暖房 シーズンの後

ガス栓を確実に閉める。

運転を止めたことを確認し、電源プラグを抜く

- このエアコンには、電源スイッチはありません。

エアフィルターの掃除をする

- エアフィルターの掃除を参照におこなってください。

21ページ

リモコンの電池を抜く

シーズン前(再び使い始めるとき)

エアフィルター、脱臭フィルター、集じんフィルターが取りつけられているか確認する

室内・室外ユニットのまわりがふさがれていないか確認する

- ふさいだりすると性能が低下し運転できなくなることがあります。

リモコンに電池を入れる 8ページ

電源プラグを差し込む

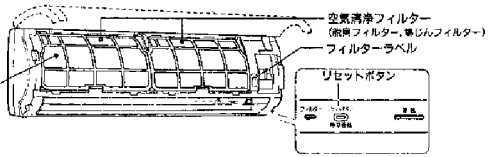
- 電源プラグとコンセントの間にホコリが付着している場合は、掃除をしてから電源プラグを差し込みます。

暖房 シーズンのとき

ガス栓を全開にする。

お手入れ

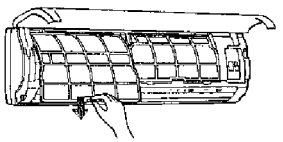
お手入れ(つづき)



エアフィルターの掃除(フィルターランプが点灯したときお手入れしてください)

1 カクッと止まる位置(1回目)まで前面パネルを開ける

2 エアフィルター中央部の凸部を少し持ち上げ、下に引き出す

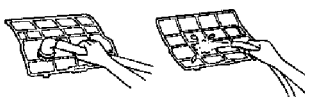


3 エアフィルターについている集じん・脱臭フィルターをはずす

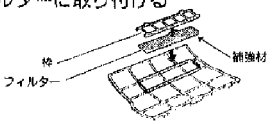
フィルター枠の上下のとってをつまみ、中心に押し上げながらはずす

●集じんフィルターと脱臭フィルターのはずし方は同じです。

4 ホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いする

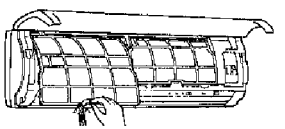


5 集じん・脱臭フィルターを、エアフィルターに取り付ける



●集じんフィルターと脱臭フィルターの取り付けかたは同じです。
●集じんフィルターは補強材のある面を下にして取り付けてください。
●脱臭フィルターから、わずかに黒い粒子(活性炭)が出ることがありますが。性能には問題ありません。

6 エアフィルターを差し込む



●エアフィルター下部をフィルター押さえに、はめ込む。

7 前面パネルを閉める

8 リセットボタンを押して、フィルターランプを消す

●フィルターランプが消えるまで押してください。

お知らせ

「フィルターランプ(赤)

約240時間運転したときに点灯します。ランプが点灯したらエアフィルターを掃除しリセットボタンを押してランプを消してください。電源プラグを抜いたり、停電になると積算された時間がクリアされます。

2週間に1回をめやすにお手入れしましょう。

集じん・脱臭フィルターの交換

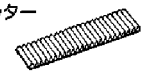
エアフィルターの掃除の手順にそって、集じん・脱臭フィルターをはずし、新しいフィルターと交換して取り付けてください。

集じん・脱臭フィルターは、左右どちらにでも取り付けることができます。

交換のめやす		
	集じんフィルター	約3ヵ月毎
	脱臭フィルター	約6ヵ月毎

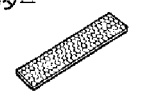
●集じん・脱臭フィルターは消耗品です。交換しないと空気清浄機能が低下します。
●交換用の集じん・脱臭フィルターセットは、お買いあげの販売店でお求めください。

集じんフィルター



時　期：集じんフィルターの色がラベルの色と同じ程度になったとき。
約3ヵ月毎
交換しないと：集じん能力が低下
冷房・暖房能力が低下します。

脱臭フィルター



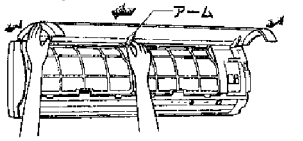
時　期：約6ヵ月毎
シーズン前に交換しましょう。
交換しないと：脱臭能力が低下します。

集じん・脱臭フィルターセット(48-691)(別売品)
(48-691は脱臭フィルター(1枚)と集じんフィルター(2枚)がいっしょに入っています。)

前面パネルの掃除

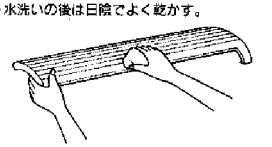
準備 1. リモコンで運転を停止する。
2. 前面パネルを開け、2回目のカクッとなる位置まで開ける。

1 中央のアームのとってを左側に押しながらアームをはずし前面パネルをはずす

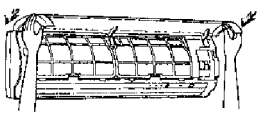


2 水洗いをする

●柔らかいスポンジ、タオルに台所用中性洗剤を浸して拭きとる。
(金属タワシは使用しないでください)
●水洗いの後は日陰でよく乾かす。



3 前面パネルを本体両端の軸溝に合わせて止まる位置まで押し込む

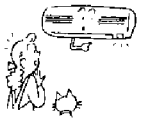
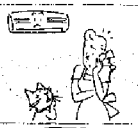
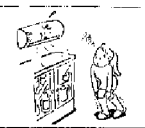


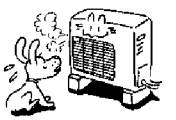
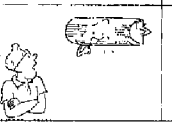
中央にアームが入っていることを確認する。
前面パネルをはずしたまま運転しない。

お手入れ

おかしいな

故障ではありません

このようなときには	説　明
本体表示部の運転ランプが点滅している 	●停電のあとや、電源プラグをコンセントに差し込んだとき、このようになります。点滅を止めるときは、運転/停止を押してください。 ●タイマー予約は取り消されます。再度、予約してください。 15ページ
運転/停止を押しても約3分間運転しない	再運転したときや、電源プラグを差し込んだ直後は、機械を保護するために運転しません。
風量切換が"自動"でないのに風量が変化する	暖房運転中、吹出温度が低下したとき、室内風量が変化するときがあります。
部屋がにおう 	●壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んでいるにおいが出てくるためです。 ●脱臭フィルターの交換時期ではありませんか。
室内ユニットからへんな音がする	●冷媒が管の中を流れる音や、冷媒の流れが切り換わる音です。 ●ピシピシ音は、温度の変化により部品が伸び縮みするときの音です。
フィルターチェックランプがついた	●約240時間運転したとき点灯します。点灯したときはお手入れしてください。 21ページ ●点灯する前にお手入れしたときは早めに点灯することがあります。フィルターの汚れを確認してからリセットボタンを押してください。
暖房運転してもなかなか足もとが暖まらない 	●天井の高いお部屋に設置したり、障害物がありますと、温風をさえぎり、足もとが暖まらないことがあります。障害物をとりのぞいてください。 ●エアフィルターが汚れていないか確認してください。

このようなときには	説　明
霧が出ているように見える。吹出口の回りに水滴が付く（冷房・ドライ運転時）	使用条件によって起こることがありますが異常ではありません。水滴はぞうきんなどでふき取ってください。
エアコン背面に露が付く	背面についた露を集めて排水する構造になっています。
初めて運転するときなかなか点火しない	ガス管の中に空気が入っているためです。もう一度運転操作をしてください。
室外ユニットの排気口から湯気が出る 	燃焼した排気ガスは水蒸気を多く含んでいます。 これが冷たい外気に触れると白く見えるためです。
暖房運転のとき、室外ファンが回転する	使用条件によっては、電気部品を冷却するために、室外ファンが回転することがあります。
上下風向調節板が開閉する 	暖房運転中に室温や外気温が高いときなど、上下風向調節板が一度閉じて記憶した位置に動くことがあります。

おかしいな お調べください

このようなときには	調べるところ	●印ページ
運転しない ●本体表示部の運転ランプが点灯していない。	●運転/停止ボタンが停止のままではありませんか？ ●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●ブレーカーかヒューズが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？	– 10 – –
よく冷えない よく暖まらない	●フィルターランプが点灯していませんか？ ●設定温度・風向調節が適正ですか？ ●風量切換が“しずか”、または“▔(微)”になっていませんか？ ●窓や戸などが開いていませんか？ ●エアフィルターが汚れていませんか？ ●室内ユニット・室外ユニットの吸込口や吹出口がふさがれていませんか？	21 14,17 12,13 – 21 –
途中で止まってしまう	●切タイマー予約時間になったのではありませんか？	15
途中で止まってしまう ●本体表示部の「運転」ランプ・「パワフル」ランプが点滅している。	●エアフィルターが汚れていませんか？ ●室内ユニット・室外ユニットの吸込口や吹出口がふさがれていませんか？ ●ガス栓は開いていますか？（暖房時） →電源プラグを抜き約30秒後にコンセントに差し込み、もう一度運転操作をしてください。 →それでもなお、点滅するときは、販売店へご連絡ください。	21 – 10

このようなときには	調べるところ	●印ページ
運転/停止ボタンを押しても運転しない	●入タイマー予約になっていませんでしたか？ →運転/停止ボタンをもう一度押してください。	16
表示がうすい、しない	●電池の向き（＋・－）が逆ではありませんか？ ●電池の寿命ではありませんか？	9
ボタンを押しても受信音がしない	●リモコン送信部を本体受信部に向けてボタンを押さなかったのではありませんか？ →リモコン送信部を本体受信部に向けて押してください。	10
風量切換ボタンを押しても風量表示が変わらない	●ドライ運転中ではありませんか？	13
風量切換が“自動”と“しずか”しか変わらない	●自動運転中ではありませんか？	12
温度ボタンを押しても設定温度表示がされない	●自動運転中ではありませんか？	12
風向ボタンを押しても上下風向調節板が動かない	●入タイマー予約になっていませんか？ ●再運転や、電源プラグを差し込んだ直後ではありませんか？	16 17

安全装置が作動したときの処置について

停電時安全装置

運転中に停電になりますと、すべての動作を停止します。停電が復帰しますと「運転」ランプが点滅します。運転を再開する場合には、運転/停止ボタンを2回押してください。

立消え安全装置

万一、バーナーの炎が消えたときは自動的に運転を停止し、「運転」ランプと「パワフル」ランプが点滅します。ガス栓が全開になっていることを確認してから、運転/停止ボタンを2回押してください。

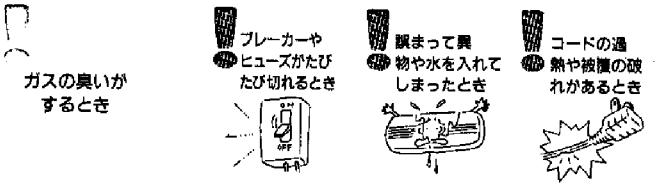
過熱防止装置

万一、器体が異常温度上昇したときは自動的に運転を停止し、「運転」ランプと「タイマー」ランプが点滅します。このようなときには、電源プラグを抜いてお買いあげの販売店へご連絡ください。

こんな事がおきたら

すぐお知らせください

次のようなときにはただちに運転を中止し、お買いあげの販売店にご連絡ください。
（暖房でご使用の場合はガス栓を「開」にしてください。）



電源プラグを抜いてください

（29ページ～29ページの「故障ではありません/お調べください」の項を見てください）

アフターサービス

サービスを依頼されるときは

- 29ページ～29ページの「故障ではありません/お調べください」の項を見てご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明な場合には、ご自分で修理なさらないでお買いあげの販売店、またはもよりの大阪ガス（裏表紙一覧表ご参照）にご連絡ください。
- アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。
  （1）お名前・住所・電話番号・訪問（付近の目印）等）
  （2）品名　・室内ユニットは製品の前面に表示してあります。（例 46-536）
  　　・室外ユニットは製品の右側面のラベルに表示してあります。（例 46-137）
  （3）現象（表示ランプの状態など、できるだけくわしく）
  （4）訪問ご希望日

保証について

- このガスルームエアコンには保証書がついています。
- 保証書に記載のように、ガスルームエアコンの故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- この機器の保証期間はお買いあげいただいた日から9年間です。ただし冷媒回路部品については5年間です。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買いあげの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理いたします。
- 補修用性能部品（機能を維持するための必要な部品）の最低保有期間は製造打切後9年間です。この期間は通商産業省の指導によるものです。但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

設置について

知っておいてください

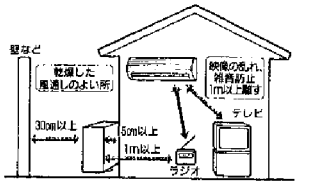
⚠警告　商品の設置は、お買いあげの販売店または専門業者に依頼すること
- ご自分で設置工事をされ不備があると、感電、火災の原因になります。

移設について

⚠警告　エアコンを移動再設置する場合は、お買いあげの販売店または大阪ガスへ連絡すること
- 設置不備があると、感電・火災の原因になります。

- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり都市ガスにはガスグループの区分があります。
  ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認のうえ、お買いあげの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
- 別の部屋へ移設する場合は専門の技術が必要ですので、必ずお買いあげの販売店にご相談ください。なお、移設は実費をいただきます。
- 周波数（50/60Hz）は、自動切換です。

設置場所は水はけのよいところに設置し、次のようなところはさけてください。



- テレビ、ステレオ、ラジオなどが1m以内にあるところ。
- 高周波機器（業務用ミシン、業務用マッサージ器等）壁など無線機器等があるところ。誤動作します。
- 油、蒸気、油煙の発生するところ。
- 海岸地区のような塩分の多いところ。
- 機械油の多いところ。
- 海岸地区、ビルディング上階部など常時強風の当たるところ。
- 温泉地のような硫化ガスの発生するところ。
- クレーン車、船舶など移動するものへの設置。
- 室内ユニットの下にタンスなどの障害物を置かないでください。
- 室外ユニットから凝縮水が滴下することがあります。天吊り設置の場合は下に物を置かないでください。

アース設置について

⚠警告　アースを必ず取り付けること
アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないこと
- アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

- 万一の感電事故を防止するほか、アースを取り付けると、室外ユニットに内蔵している周波数変換装置（インバーター）の高周波によって室外ユニット表面に電気を帯びるのを防ぎます。アースが取り付けられていないと、室外ユニット表面に触れたとき、電気を感じることがあります。
- また、ノイズを吸収するためにもアースを取り付けてください。

電気工事について

⚠注意　電源は必ず定格電圧でエアコン専用回路にすること。電源コードが専用コンセントまで届かないときは、専用コンセントを増設すること
- 工事不備があると、感電・火災の原因になります。

運転音への配慮
- 運転音や振動が他へ伝わったり、増大しないように、十分な強度がある場所に設置してください。
- 室外ユニットの吹出口からの風や運転音が隣家の迷惑にならない場所に設置してください。
- エアコンを運転中に異常音がする場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。

積雪にもご配慮を
- 積雪地では、室外ユニットの吸込口や吹出口が雪でふさがれ、故障のもとになることがあります。雪の対策にご配慮ください。

仕　様

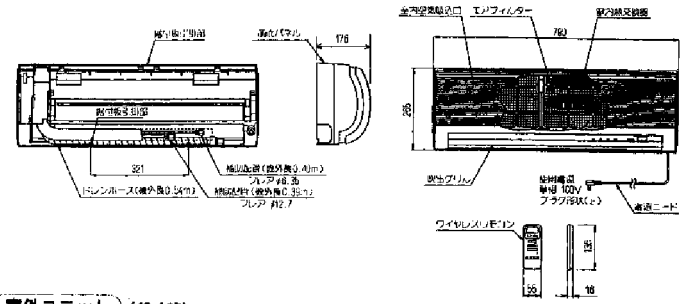
冷房能力クラス		3.2kW	
室内・室外の組合せ		48-538・48-539	43-137
機種		暖冷房兼用　セパレート形	
電源		単相　100V　50/60Hz	
暖房	能力 (kW)	4.9 (5.8~1.4)	
	運転電流 (A)	3.8 (最大 4.4)	
	消費電力 (W)	330 (380~130)	
冷房	能力 (kW)	3.2 (3.7~0.8)	
	運転電流 (A)	13.1 (最大 14.8)	
	消費電力 (W)	1190 (1350~180)	
	除湿能力 (Q/h)	1.5	
圧縮機出力 (W)			760
送風機出力 (W)		19	22
騒音 (暖房/冷房) (dB)		41/38	42/45
質量 (kg)		8.5	43
本体寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)		265×780×176	618×780×245

- 除湿能力は、室内温度27℃、室内湿度80%の場合を示します。
- 室外ユニットの幅寸法には配管接続部分（32mm）は含まれていません。
- JEMA（日本電機工業会）標準HA端子付コントロールシステムと接続することにより、外出先からプッシュホンを使ってエアコンを運転させることができます。
- リモコンで「停止」のとき消費電力は約3Wです。さらに室温が20℃未満で暖房運転停止から2時間経過した時は、暖まりを早めるため圧縮機予熱に約26W電力を消費します。

室外ユニット	1時間当りのガス消費量 (kW)		安全装置	ガス接続口
	13A	LP		
43-137	6.2 (5300kcal/h)	6.0 (0.43kg/h)	立消え安全装置 過熱防止装置(温度ヒューズ) 電流ヒューズ,停電時安全装置	R½オネジ (TU接続可能)

外形図

室内ユニット (48-538,48-539)



室外ユニット (43-137)